

RICOH

工事写真管理システム

工事写真館

使用説明書

【フォトエクスプローラ】

ご使用前に必ずこの「使用説明書」をお読みの上、正しくお使いください。
本書をすぐに利用できるような保管してください。



はじめに

『フォトエクスプローラ』は、工事写真管理システム『工事写真館』に付属のソフトウェアで、『工事写真館』で扱うデジタル写真データに付加する写真情報（「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」）を簡単に作成することができます。

株式会社リコーのカメラメモ対応デジタルカメラでは、国土交通省デジタル写真管理情報基準（案）に従った XML 形式の写真情報をカメラメモとして写真データに付加することができます。『フォトエクスプローラ』を使うと、デジタルカメラで付加するカメラメモを、手入力の作業を軽減して、効率よく作成することができます。

カメラメモを付けて撮影したデジタル写真データは、パソコンに取り込んで『工事写真館』でアルバム作成、整理、管理、CD-R 等への保存などを行うことができます。

『フォトエクスプローラ』を『工事写真館』とともにご活用いただき、工事写真に関する作業の効率化にお役立てください。

このマニュアルは、『フォトエクスプローラ』の機能と使い方について説明しています。

『フォトエクスプローラ』を十分にご活用いただくため、ご使用前に必ずお読みください。

リコーITソリューションズ株式会社

*** 重 要 ***

- ・このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- ・ソフトウェアは、コンピュータ1台につき1セット購入が原則となっています。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- ・大切な文書やデータは、必ずコピー（複製）をとってください。
お客様が操作を誤ったり本製品に異常が発生したりした場合、文書やデータが消失することがあります。
- ・お客様が本製品を使用して作成した文書やデータに関し、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- ・本製品の故障による障害、文書やデータの損失による損害、その他本製品の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- ・ソフトウェアの仕様およびマニュアルに記載されている内容は、将来予告なしの変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書で扱う用語および操作方法について

本書では、Windows の標準的な用語および操作方法を使って説明しています。Windows を使用したことのない方はあらかじめ操作してみるか、あるいは Windows のヘルプ、マニュアル等をご確認いただくことをおすすめします。

工事写真館とは

「工事写真館」はデジタルカメラから取り込んだ写真を、ドラッグ&ドロップの簡単な操作により、実際の写真を扱う感覚でアルバムを編集することができるソフトウェアです。

アルバムレイアウトを任意に設定可能なレイアウト作成機能、写真の部分拡大機能が活用できます。

また写真の説明文は用語辞書により、簡単な操作で選択することができ、短時間でアルバムを完成することができます。

また、各種電子納品基準に従ってXML形式のデータを任意の外部メディアに出力することができます。

補足

デジタルカメラからの写真の取り込みは、ご使用のデジタルカメラの「取り扱い説明書」にしたがって操作願います。

使用説明書の構成

本書は、フォトエクスプローラに関する操作について説明しています。

フォトエクスプローラは、工事写真館に付属のソフトです。工事写真館に関しては、工事写真館のマニュアルを参照してください。

【使用説明書の名称と内容】

| 名 称 | 内 容 |
|--------------------------|---|
| 工事写真館使用説明書（基本操作編） | 「アルバム作成」～「電子納品」までの基本操作の説明 |
| 工事写真館使用説明書（設定操作編） | 「レイアウト作成」、「ヘッダー作成」等の設定操作の説明（本書） |
| フォトエクスプローラ使用説明書 | フォトエクスプローラ（画面左側）の操作の説明 |
| 「営繕工事写真の電子納品」使用説明書 | 営繕工事写真の電子納品操作の説明 |
| 電子納品説明（国土省土木 2004 年 6 月） | 「国土交通省工事完成図書の電子納品要領（案）平成 16 年 6 月版」の電子納品データの入力説明 |
| 電子納品説明（港湾局 2005 年 3 月） | 「国土交通省港湾局 平成 17 年 3 月版ガイドランス」の電子納品データの入力説明 |
| 電子納品説明（農水省 2005 年 4 月） | 「農林水産省工事完成図書の電子納品要領（案）平成 17 年 4 月基準」の電子納品データの入力説明 |

目次

| | |
|--|----|
| ご使用の前に..... | 1 |
| フォトエクスプローラでできること..... | 1 |
| フォトエクスプローラの起動と終了..... | 4 |
| インストールについて..... | 4 |
| 動作環境について..... | 4 |
| 起動する..... | 4 |
| 終了する..... | 5 |
| フォトエクスプローラの画面について..... | 6 |
| サムネイルを表示する..... | 8 |
| フォルダ内のサムネイルを表示する..... | 8 |
| サムネイルのサイズを変更する..... | 10 |
| メモ付きで表示する..... | 11 |
| サブフォルダの画像も表示する..... | 12 |
| サムネイルを印刷する..... | 13 |
| ビューアで表示する..... | 15 |
| 複数画像をビューアで表示する..... | 16 |
| サムネイルの並べ方を変更する..... | 17 |
| 起動フォルダを設定する..... | 18 |
| アイコン表示を使う..... | 18 |
| カメラメモリストを作成してカメラに転送する..... | 19 |
| 工種分類フォルダを作成する..... | 19 |
| 分類項目を新規に作成する..... | 22 |
| フォルダからカメラメモリストを作成する..... | 23 |
| カメラメモリストをカメラへ転送する..... | 26 |
| 写真をパソコンに転送する..... | 27 |
| カメラメモ付きで写真を撮影する..... | 27 |
| カメラメモ付き写真をカメラメモ分類/外で転送する..... | 28 |
| 転送設定をする..... | 28 |
| カメラメモ付き写真を転送する..... | 30 |
| (参考)カメラメモ付き写真をRICOH Gate La で転送する..... | 31 |
| 転送した写真を工種分類フォルダへ移動する..... | 31 |
| [写真ツール] メニューの各機能..... | 32 |
| メディアから取り込み..... | 32 |
| カメラメモリスト..... | 33 |
| アルバムを作成する..... | 34 |
| フォトエクスプローラのその他の機能..... | 35 |
| 画像を移動/ コピー/ 削除する..... | 35 |
| 画像を移動する..... | 35 |
| 画像をコピーする..... | 37 |
| 画像を削除する..... | 38 |
| メモを設定する..... | 39 |

| | |
|----------------------------|-----------|
| キーワードを設定する..... | 41 |
| キーワードを登録する..... | 41 |
| キーワードを設定する..... | 43 |
| 画像を検索する..... | 44 |
| 類似している画像を検索する..... | 46 |
| 検索対象となる画像を登録する（データ登録）..... | 46 |
| 検索対象を追加登録する（データチェック）..... | 47 |
| 類似画像を検索する..... | 48 |
| スケッチ検索をする..... | 50 |
| 全体色検索をする..... | 51 |
| 音声を貼り付ける..... | 52 |
| スライドショーを行う..... | 53 |
| ファイル名を変更する..... | 55 |
| ファイル名を変更する..... | 55 |
| 複数のファイル名を一括して変更する..... | 56 |
| 画像形式を変換する..... | 57 |
| 画像を補正・加工する..... | 58 |
| 明るさ・コントラストを調整する..... | 58 |
| 輪郭をはっきり/ぼんやり表示する..... | 59 |
| 左右90度回転する..... | 60 |
| 指定した角度回転する..... | 60 |
| トリミングする..... | 61 |
| コピーする..... | 62 |
| 画素数を変更する..... | 62 |
| 画像を保存する..... | 63 |
| 画像をスキャナから取り込む..... | 63 |
| 画像を圧縮する..... | 64 |
| アドインソフトを使う..... | 65 |
| アドインソフトを登録する..... | 65 |
| アドインソフトを起動する..... | 67 |
| 他のアプリケーションへ画像を貼り付ける..... | 67 |
| ドラッグ&ドロップで貼り付ける..... | 67 |
| コピー&ペーストで貼り付ける..... | 67 |
| 用語集..... | 68 |

ご使用前に

フォトエクスプローラの主な機能、起動と終了方法など、フォトエクスプローラをご使用いただく前に知っておきたいことがらを説明します。

フォトエクスプローラでできること

フォトエクスプローラでは、次のようなことができます。

補足

カメラメモをご使用いただくには、株式会社リコーのカメラメモ機能をもつデジタルカメラが必要です。

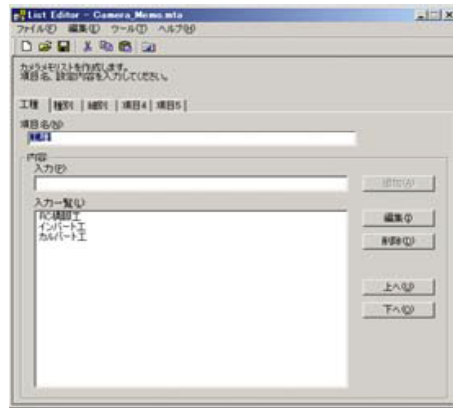
補足

以降、「デジタルカメラ」を略して「カメラ」、「デジタル写真データ」を略して「写真」と呼びます。

- ① 写真に付加する写真情報に合わせた工種分類フォルダを作成する。

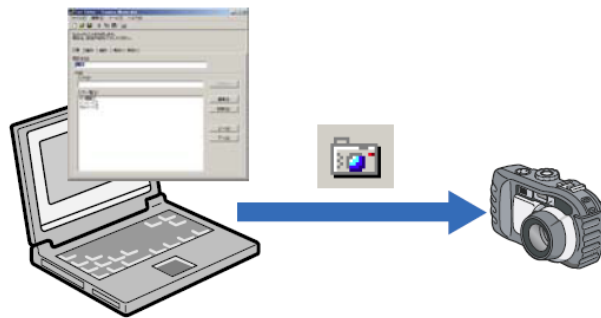


- ② 作成したフォルダからカメラメモリストを作成する。



カメラメモリストとは、写真に付加するカメラメモを登録した一覧です。
フォトエクスプローラは、カメラに付属しているソフト List Editor を使って、カメラメモリストを作成します。

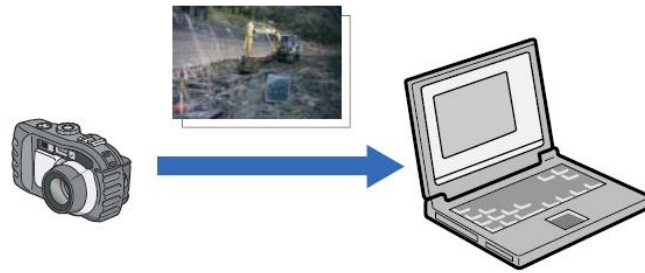
- ③ カメラメモリストをカメラに転送する。



- ④ カメラメモ付きで写真を撮影する



⑤ 写真をカメラからパソコンへ転送する。



パソコンへの転送は、カメラに付属しているソフトで行います。

重要 !

カメラに付属のソフトは、あらかじめインストールを済ませておいてください。

参照 >

フォトエクスプローラには、このほかにもさまざまな機能があります。詳しくは、「フォトエクスプローラのその他の機能」(P.35)を参照してください。

フォトエクスプローラの起動と終了

ここではフォトエクスプローラの起動方法、終了方法について説明します。

インストールについて

フォトエクスプローラは、工事写真館をパソコンにインストールすると、自動的にインストールされます。

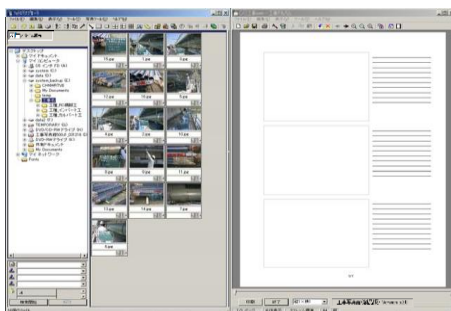
動作環境について

フォトエクスプローラをご使用いただくために必要な動作環境は、工事写真館と同様です。
なお、お使いいただく機能によっては、カメラに付属しているソフトがインストールされている必要があります。

起動する

- 4 種類の方法があります。
1. 工事写真館のアイコンをダブルクリックします。
 2. Windows のスタートメニューから [プログラム] - [工事写真館] - [工事写真館] を選択します。
 3. 工事写真館の [ツール] メニューで [フォトエクスプローラ] を選択します。
 4. 工事写真館のツールバーで [フォトエクスプローラ] アイコンをクリックします。

フォトエクスプローラが起動します。



補足

上記1.、2.の方法で起動した場合は、工事写真館も同時に起動します。

終了する

2 種類の方法があります。

1. [ファイル] メニューで [終了] を選択します。



2. 画面右上端の [×] をクリックします。



フォトエクスプローラの画面について

ここでは、画面の使い方について説明します。

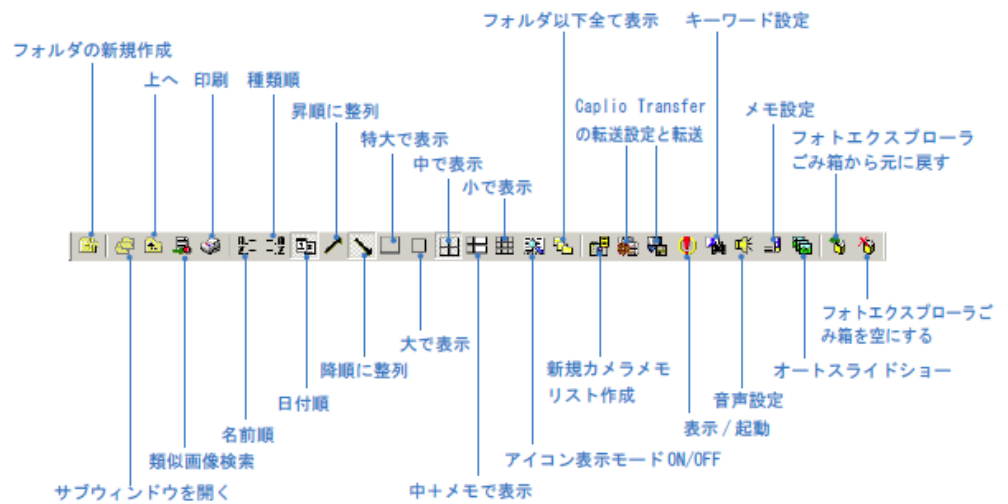


① メニューバー

メニューが表示され、機能が選択できます。

② ツールバー

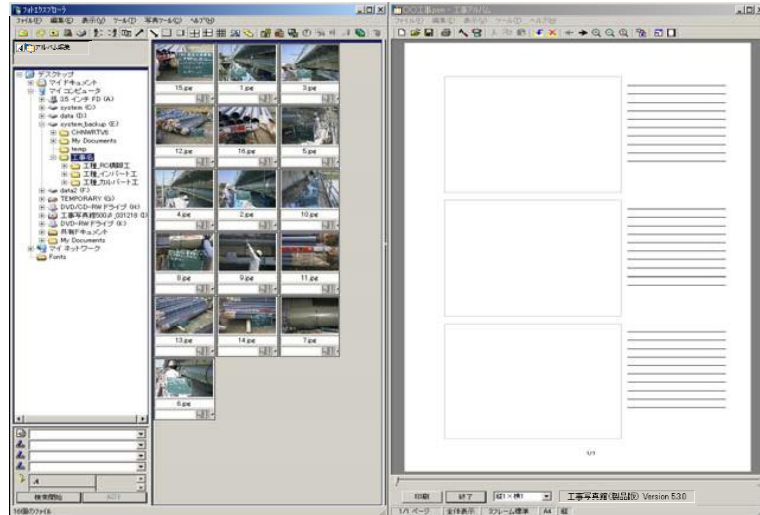
よく使う機能がアイコンで表示されています。基本的な操作は、このアイコンだけで行うことができます。



③ アイコンバー

インストールしてあるアドインソフトや登録したアプリケーションソフトのアイコンが表示されます。

アイコンをダブルクリックすると、ソフトを起動することができます。



④ フォルダ表示領域

フォルダが「ツリー表示」されます。フォルダをクリックすると、そのフォルダ内の画像がサムネイル表示領域に表示されます。

⑤ 検索バー領域

画像を検索するときに使います。

⑥ サムネイル表示領域

フォルダ内の画像がサムネイル表示されます。

サムネイルを表示する

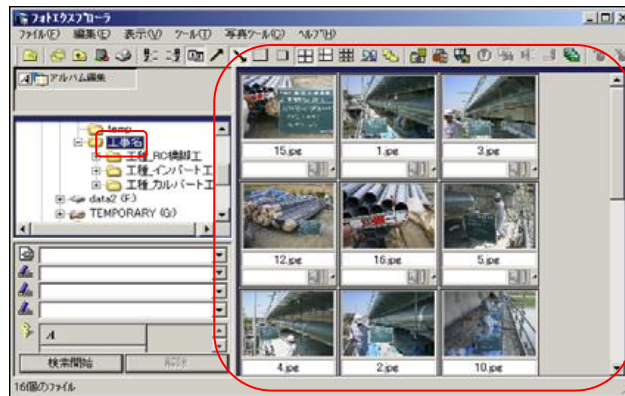
フォルダ内の画像をサムネイル表示できます。
表示できる画像は、次のファイル形式の画像です。

BMP, DIB, J6I, JPG, JPEG, プログレッシブ JPG, JPE, EXIF2. 0, EXIF2. 1, PCD, PNG, TIFF, TIF, 非圧縮 TIF, WMF, CAL, EPS, MAC, PCT, PCX, RAS, TGA, WPG, AVI
(AVI の場合サムネイル表示されずにアイコンが表示される場合があります)

フォルダ内のサムネイルを表示する

- ① 【フォルダ表示領域】で目的のフォルダをクリックします。

【サムネイル表示領域】にフォルダ内の画像がサムネイル表示されます（フォルダ内に画像がないか、フォトエクスプローラで表示できない画像形式の場合は何も表示されません）。



参照

「サムネイルの並べ方を変更する」(P. 17) サムネイル表示の下には、ファイル名が表示されています。



ファイル名

メモが設定されている

類似画像検索のデータ登録が済んでいる (P. 28 参照)

音声を設定されている
ダブルクリックすると再生できる

参照

メモを表示するには→ P. 11 「メモ付きで表示する」

補足

撮影者名、撮影日などの付属情報をデジタルカメラで記録してある画像は、ファイル名のほかに、それらも表示することができます。付属情報を表示するには、[表示] - [付属情報] を選択してメニューで表示したい付属情報をクリックします。



補足

サムネイル表示の速さ

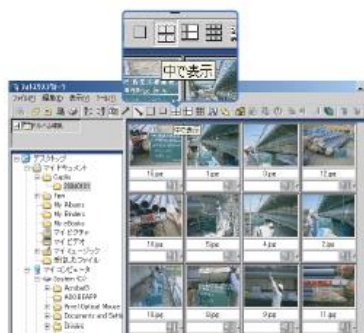
1度サムネイル表示した画像は、2回目以降表示スピードが速くなります。これは、表示履歴（表示した画像）が記憶されているためです。記憶できる枚数は、最高999枚です。記憶枚数は500枚に設定されていますが、[ファイル] - [表示履歴設定] で変更することができます。

なお、サムネイル表示を行うと、自動的に「photo.dcz」というファイルが作成されます。このファイルは、表示履歴を記憶する働きをしています。

サムネイルのサイズを変更する

サムネイルのサイズは、特大、大、中、小の4種類のサイズがあります。
ツールバーのアイコンをクリックすると、サイズを変更できます。

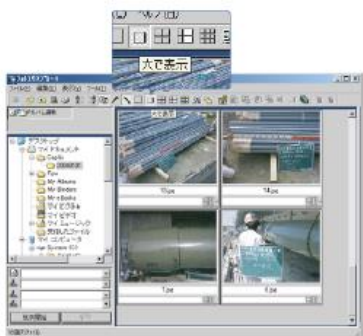
■ 中で表示



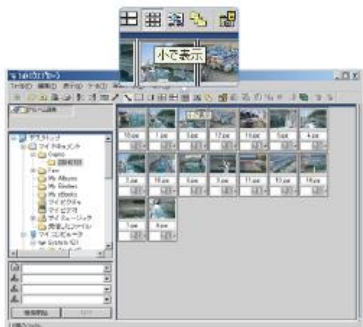
■ 特大で表示



■ 大で表示



■ 小で表示



メモ付きで表示する

中サイズのサムネイルをメモ付きで表示します。

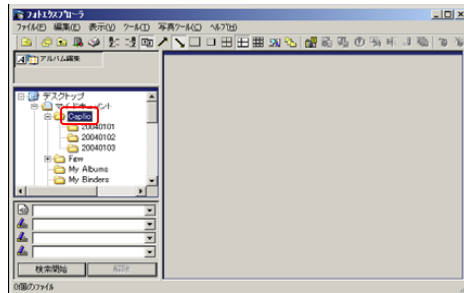
- メモ付きで表示




サブフォルダの画像も表示する

フォルダ内にサブフォルダがある場合、そのサブフォルダ内の画像も、すべて一緒にサムネイル表示することができます。

- ① 目的のフォルダをクリックします。




- ②  (フォルダ以下全て表示) アイコンをクリックします。

フォルダ内の画像が、サブフォルダ内の画像も含め、すべてサムネイル表示されます。



補足

サブフォルダの表示を解除するには

もう一度  (フォルダ以下全て表示) アイコンをクリックします。他のフォルダをクリックしても解除できます。

サムネイルを印刷する

サムネイル表示されている内容を印刷することができます。1 ページに印刷するサムネイルの数によって、次の 10 種類のタイプで印刷できます。

10 列× 16 段、8 列× 10 段、5 列× 8 段、4 列× 6 段、3 列× 4 段、2 列× 3 段、2 列× 2 段、1 列× 3 段、1 列× 2 段、1 列× 1 段

参照

画像 1 つだけを印刷したいときには→ P.15 「ビューアで表示する」

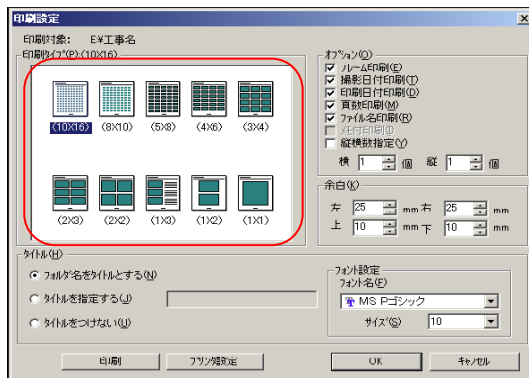
補足

印刷するページが複数ページにわたる場合、すべてのページを印刷します。ページを指定して印刷することはできません。

- ① [ファイル] メニューから [印刷設定] を選択します。

[印刷設定] 画面が表示されます。

- ② [印刷タイプ] で印刷の種類を選択します。[オプション] の [縦横数指定] にチェックマークを付けると、横列と縦列の写真の個数を指定して印刷できます。



補足

[縦横数指定] で写真の個数を指定する場合は、[印刷タイプ] の設定は無効になります。

- ③ 必要に応じて、他の設定を行います。
- ④ [印刷] ボタンをクリックします。

⑤ [印刷] 画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。


補足 

1列×3段の場合は、メモ付きで印刷できます。その場合には、[オプション] で [メモ付印刷] にチェックマークを付けます。


補足 

印刷を行わずに印刷設定だけを行う場合には、手順④で [OK] ボタンをクリックします。

補足 

次に印刷を行う際に、印刷タイプなど印刷設定に変更がない場合には、ツールバーの  (印刷) アイコンをクリックするだけで、直接 [印刷] 画面を表示して印刷することができます。

補足 

選択したサムネイルのみ印刷したい場合には、複数画像を選択し、  (印刷) アイコンで [印刷] 画面を表示して、[印刷範囲] の [選択した分] を選択してください。


ビューアで表示する

サムネイル表示された画像をビューア画面で大きく表示することができます。

- ① サムネイル表示で目的の画像をダブルクリックします。

ビューア画面が開き、画像が表示されます。



- ②  (印刷) アイコンをクリックすると、画像を印刷できます。

補足

ビューア画面ではさまざまな画像の加工・補正ができます。
ビューア画面の [ファイル] - [印刷設定] を選択すると、印刷設定の画面が表示され、
画像のサイズや印刷開始位置などの印刷設定ができます。
なお、印刷設定の画面で、[タイプ] に [自由] が選択され、[オプション] で [用紙サ
イズに合わせる] にチェックマークが付いている場合は、加工・補正ができません。

参照

画像の加工・補正をするには→ P.58 「画像を補正・加工する」

複数画像をビューアで表示する


複数の画像をビューア画面で次々に表示することができます。

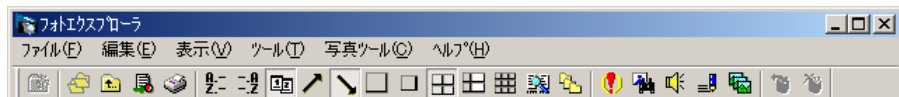
- ① サムネイル表示で、ビューアに表示したい複数画像を選択します。

補足

連続する複数画像を選択するには、先頭の画像をクリックして、最後の画像を [Shift] キーを押しながらクリックします。



離れた位置にある複数画像を選択するには、[Ctrl] キーを押しながら目的の画像を順にクリックします。

- ②  (表示/ 起動) アイコンをクリックします。






ビューア画面が開き、先頭の画像が表示されます。





-  (次の画像) アイコンをクリックすると、次の画像が表示できます。
前の画像に戻るには、 (前の画像) アイコンをクリックします。

サムネイルの並べ方を変更する

サムネイルは初期設定では名前順に表示されるようになっています。
並べ方は、名前順、種類順（拡張子順）、日付順の3種類から選択できます。
また、それぞれの順序で、昇順／降順の指定ができます。

①  (名前順)、 (種類順)、 (日付順) アイコンのいずれかをクリックします。

②  (昇順に整列) または  (降順に整列) アイコンをクリックします。

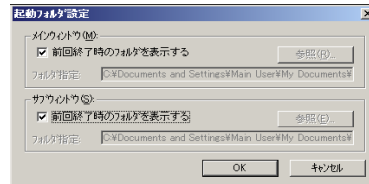


起動フォルダを設定する

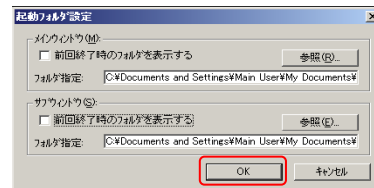
起動時にサムネイル表示領域に画像を表示するフォルダを指定できます。
初期設定では前回終了時のフォルダが起動フォルダになっています。

- ① [ファイル] メニューから [起動フォルダ設定] を選択します。

[起動フォルダ設定] 画面が表示されます。




- ② [前回終了時のフォルダを表示する] のチェックマークをクリックして消します。
- ③ [フォルダ指定] に起動フォルダを入力するか、[参照] ボタンをクリックしてフォルダを指定します。
- ④ [OK] ボタンをクリックします。



アイコン表示を使う

サムネイル表示領域をアイコン表示にすることができます。

- ① アイコン表示とサムネイル表示を切り替えるには、 (アイコン表示モード ON/OFF) アイコンをクリックします。



補足

アイコン表示にすると、動作が遅くなる場合があります。

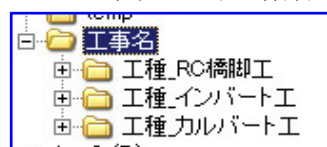
カメラメモリストを作成してカメラに転送する

フォトエクスプローラを使ってカメラメモリストを作成し、デジタルカメラに転送する方法について説明します。

工種分類フォルダを作成する


カメラメモリストを作成するために、カメラメモに対応した階層の工種分類フォルダを作成します。

ここでは、次のような階層のフォルダを作ってみます。



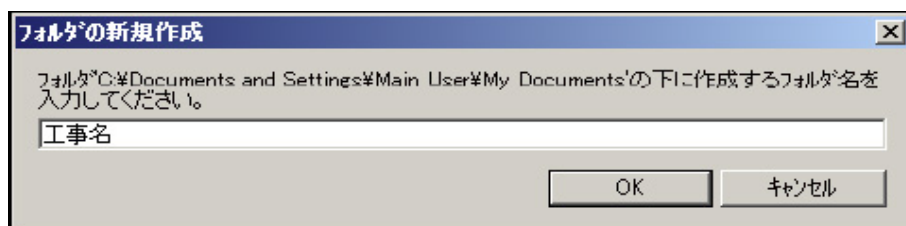
- ① フォルダを作成する場所（フォルダ）をクリックします。



- ② （フォルダの新規作成）アイコンをクリックします。

[フォルダの新規作成] 画面が表示されます。

- ③ フォルダ名として、工事名などを入力し、[OK] ボタンをクリックします。

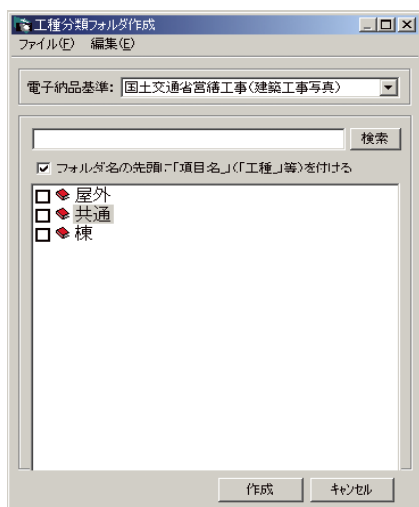


- ④ 作成したフォルダをクリックします。



- ⑤ 工種分類のフォルダを作成します。[写真ツール] メニューから [工種分類フォルダ作成] を選択します。

[工種分類フォルダ作成] 画面が表示されます。



- ⑥  ボタンをクリックして電子納品基準を選択します。

補足

選択可能な電子納品基準は以下の通りです。

国土交通省新土木体系
国土交通省電気通信設備編
国土交通省港湾工事工種体系
国土交通省港湾工事工種体系(空港)
国土交通省営繕工事(建築工事写真)
国土交通省営繕工事(機械設備工事写真)
国土交通省営繕工事(電気設備工事写真)
農水省土地改良工事工種体系
日本道路公団写真撮影個所一覧表
NEXCO 写真撮影個所一覧表

- ⑦ フォルダにしたい分類項目のチェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます。

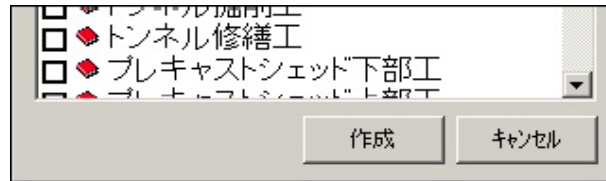
補足

分類項目の上にあるボックスに使用したい分類項目の名前の一部を入力して [検索] ボタンをクリックすると、検索された分類項目に反転表示が移動します。分類項目を探すときに便利です。

補足

[編集] メニューの [全て選択] を選ぶと、表示されている分類項目すべてにチェックマークが付きます。[全て選択解除] を選ぶと、すべてのチェックマークが消えます。

- ⑧ 必要な分類項目すべてにチェックマークを付けたら、[作成] ボタンをクリックするか、[ファイル] メニューの [作成] を選択します。



補足

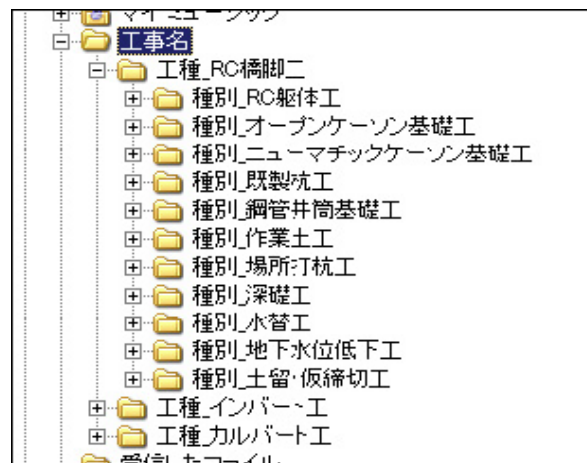
選択を取り消したいときには、もう一度チェックボックスをクリックします。

新規フォルダ作成を確認するメッセージが表示されます。



- ⑨ [はい] ボタンをクリックします。
- ⑩ 作成完了のメッセージが表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。

工種分類のフォルダが、手順①～③で作成したフォルダの中に作成されます。



分類項目を新規に作成する

- ① 分類項目を新たに作成する場合には、[編集]メニューから [新規作成] を選択し、[同じ階層に作成] または [下の階層に作成] を選択します。
- ② 新しい分類項目が作成されるので、名前を入力します。

補足

分類項目は、全角で 25 文字まで入力できます。

補足

新規作成した分類項目の先頭のマークは青で表示されます (既存の分類項目のマークは赤)。

補足

新規作成した分類項目を選択して [編集] メニューの [削除] を選択すると、分類項目を削除できます。なお、既存の分類項目は削除できません。

フォルダからカメラメモリストを作成する

作成した分類項目のフォルダからカメラメモリストを作成します。
カメラメモリストを作成するには、カメラに付属しているソフト（List Editor、EX1 for Client など）がインストールされている必要があります。

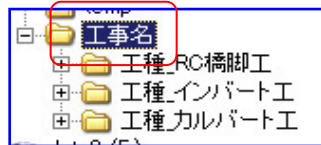
参照

ソフト のインストールについては、カメラの使用説明書を参照してください。

参照

ListEditor についての詳細は、カメラの使用説明書を参照してください。

- ① 工種分類フォルダの入ったフォルダをクリックします。

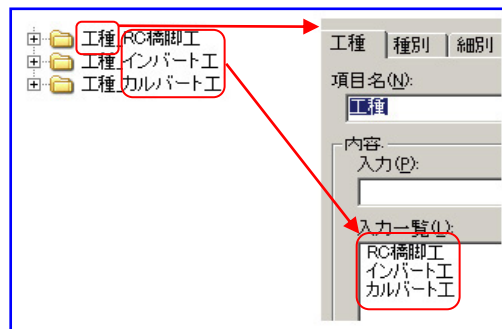


補足

選択されているフォルダ以下にあるフォルダは、すべてカメラメモリストとして作成されます。不要なフォルダはあらかじめ選択フォルダ以下から移動させておいてください。

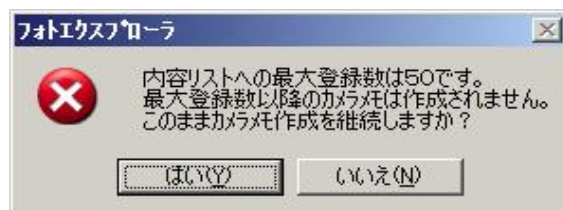
補足

フォルダ名の「」以前が項目名に、「」以降が内容に変換されます。



- ② [写真ツール] メニューから [カメラメモリスト] → [フォルダを指定してカメラメモリスト作成] を選択します。

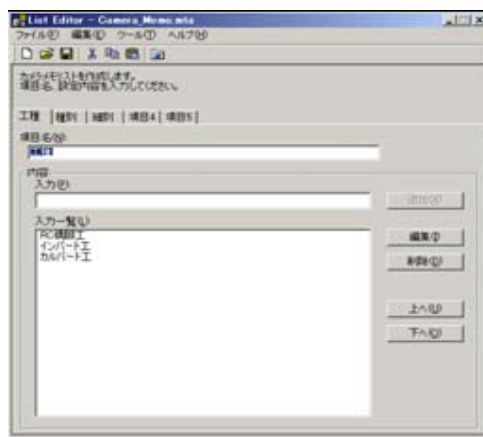
カメラメモリストにする項目数が 50 を超える場合は、50 を超えた分の項目がカメラメモリストに作成されないことを示すメッセージが表示されます。



項目数が 50 以下の場合は、手順④に進みます。

- ③ メッセージの内容を確認し、[はい] ボタンをクリックします。
[いいえ] をクリックすると、作成が中止されます。

ListEditor が起動し、工種分類フォルダがカメラメモリストとして作成され、表示されます。



補足

カメラメモリストには、分類項目を最大5項目まで登録できます。画面には、項目名ごとにタブとして表示されます。
各タブの内容リストは、最大 50 個まで登録できます。

- ④ [項目名] は自由に変更することができます。

補足

入力できる文字数は半角で 20 文字までです。

補足

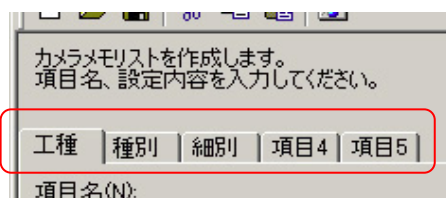
[項目名] を変更すると、タブの表示も変更されます。

- ⑤ [入力一覧] に表示された内容リストは名前を変更することができます。変更する場合には、内容リストをクリックして、[編集] ボタンをクリックし、名前を変更します。

補足

入力できる文字数は半角で 32 文字までです。

- ⑥ [入力一覧] に表示された内容リストを削除したい場合には、内容リストをクリックして、[削除] ボタンをクリックします。
- ⑦ [入力一覧] に表示された内容リストの順序を変更することができます。順序を変更するには、内容リストをクリックして、[上へ] または [下へ] ボタンをクリックします。
- ⑧ [種別] タブ、[細別] タブでも [工種] タブと同様に項目名の変更などの操作ができます。※画面はバージョンにより若干異なる場合があります。



- ⑨ List Editor の [ファイル] メニューから [名前を付けて保存] を選択します。
- ⑩ [名前を付けて保存] 画面が表示されるので、[ファイルの種類] で「mta Files (*.mta)」が表示されていることを確認し、保存する場所とファイル名を指定して、[保存] ボタンをクリックします。



補足

カメラメモリストの拡張子は、.mta です。

参照

ListEditor についての詳細は、説明書を参照してください。

カメラメモリストをカメラへ転送する

パソコン内に作成したカメラメモリストを、カメラへ転送します。

- ① カメラの電源がオフになっていることを確認します。
- ② カメラメモリストを保存する SD メモリーカードをカメラにセットします。
- ③ カメラに付属の USB ケーブルをパソコンの USB ポートに接続します。
- ④ USB ケーブルのもう一方の端子をカメラの USB 端子に接続します。

カメラの電源がオンになります。液晶モニタの表示は消えたままですが、フラッシュランプとオートフォーカスランプが点滅するので、電源がオンになっていることが確認できます。

補足

接続によってカメラ内にあった画像がパソコンに転送されはじめた場合には、転送が終わるまで待ってください。

- ⑤ List Editor のツールバーの [カメラへ転送] ボタンをクリックするか、または [ツール] メニューから [カメラへ転送] を選択します。

USB ケーブルを経由してカメラにセットされた SD メモリーカードにカメラメモリストが保存され、「Camera_memo.mta」をカメラへ転送しました」（「Camera_memo.mta」は、カメラメモリストのファイル名です）というメッセージが表示されます。

- ⑥ [OK] ボタンをクリックします。
- ⑦ List Editor の [ファイル] メニューから [終了] を選択し、List Editor を終了します。

補足

ウィンドウの右上端にある [×] (閉じる) ボタンをクリックしても、List Editor を終了することができます。

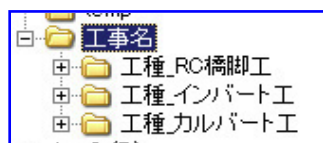
- ⑧ カメラの電源ボタンを押して電源をオフにします。
- ⑨ USB ケーブルをカメラとパソコンから外します。

写真をパソコンに転送する

カメラメモ付きで撮影したデジタル写真データをパソコンに転送し、工種分類フォルダに分類して保存する方法について説明します。

写真の転送は、カメラに付属のソフト EX1 for Client を使用します。

フォトエクスプローラで作成したフォルダに直接写真を転送します。



カメラメモ付きで写真を撮影する

カメラメモリストが転送されたカメラでは、カメラメモを付けて写真が撮影できます。

参照

カメラメモ付きで写真を撮影する方法については、説明書を参照してください。

カメラメモ付き写真をカメラメモ分類ソフトで転送する

EX1 for Client を使うと、カメラメモに従って直接工種分類フォルダ内へ写真を転送できます。EX1 for Client は、フォトエクスプローラから起動することができます。

参照

EX1 for Client のインストールと詳細な操作については、説明書を参照してください。

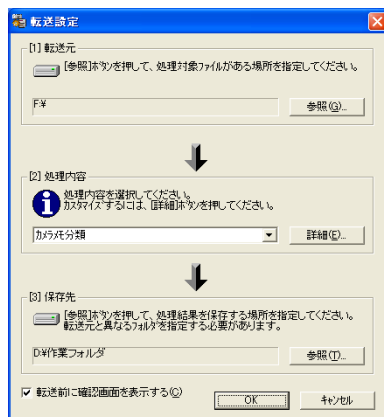
転送設定をする

EX1 for Client で写真をパソコンに転送するには、転送のための設定が必要です。以下、EX1 for Client にて操作を説明します。

- ① カメラに SD メモリーカードをセットします。カメラの内蔵メモリーから写真を転送する場合には、この操作は必要ありません。
- ② カメラとパソコンを USB ケーブルで接続します。
- ③ フォトエクスプローラの [写真ツール] メニューから [カメラメモ分類] → [EX1 for Client] → [設定] を選択します。

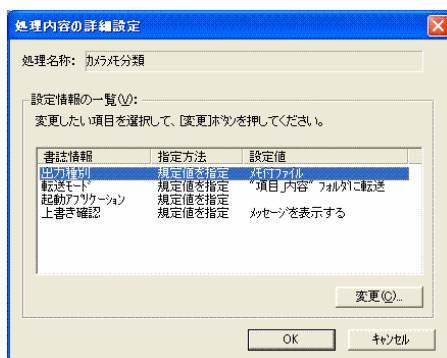
[転送設定] 画面が表示されます。

- ④ [転送元] のフルパスを指定します。
- ⑤ [保存先] の [種類] で [カメラメモ分類] を選択します。
- ⑥ [参照] ボタンをクリックして、保存先のフォルダに「工種分類フォルダを作成する」の手順①～③ (P. 19) で作成したフォルダを指定します。



⑦ [詳細] ボタンをクリックします。

[詳細設定] 画面が表示されます。



出力種別：

出力する対象となるファイルを設定できます。

[全てのファイル]、[メモ付ファイル] のいずれかが選択できます。

転送モード：

カメラメモ付き画像を転送するフォルダの作成方法（「項目名_内容」または「内容」）を選択できます。

起動アプリケーション：

転送終了後に起動するアプリケーションを指定できます。

上書き確認：

[上書き保存] で [同じ画像を保存する] を選択している場合、同じ名前のファイルが存在したとき、上書き確認のメッセージを表示するかどうかを選択できます。確認しない場合には、メッセージを表示せず自動的に上書きされます。

⑧ [出力種別] が [メモ付ファイル] になっていること、および、[転送モード] が「項目名_内容」になっていることを確認します。

上記のようにない場合には、該当箇所を選択して [変更] ボタンをクリックし、設定を変更します。

補足

それぞれが上記設定になっていない場合、アルバム作成時に写真情報は付きません。注意しましょう。

⑨ 必要に応じて、上書き保存などの設定情報を変更します。

⑩ [OK] ボタンをクリックして、[詳細設定] 画面を閉じます。

⑪ [OK] ボタンをクリックして、[転送設定] 画面を閉じます。

カメラメモ付き写真を転送する

① カメラの電源がオフになっていることを確認します。

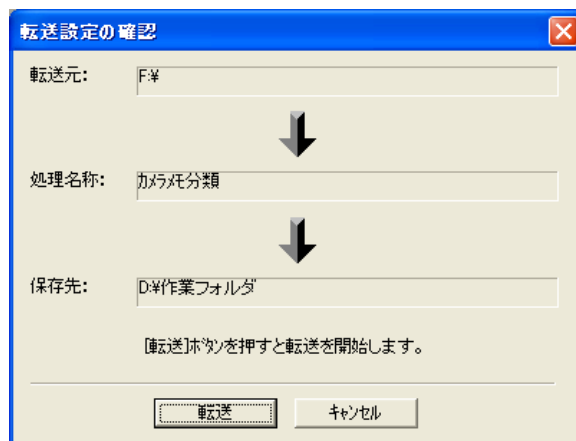
② カメラとパソコンをUSB ケーブルで接続します。

カメラの電源がオンになります。液晶モニタの表示は消えたままですが、フラッシュランプとオートフォーカスランプが点滅するので、電源がオンになっていることが確認できます。

③ フォトエクスプローラの [写真ツール] メニューから [カメラメモ分類] → [EX1 for Client] → [転送] を選択します。

確認画面が表示されます。

④ [転送] ボタンを押すと、転送設定に従って、写真が工種分類フォルダに転送されます。



補足

転送された写真のファイル名は、カメラでの撮影時に自動的に付けられています。必要に応じて変更してください。

「○個のデータを転送しました」（○には転送したファイルの個数が入ります）のメッセージが表示されます。

⑤ [OK] ボタンをクリックします。

工種分類フォルダに転送した写真は、工事写真館でアルバムにすると、工種分類フォルダのフォルダ名によって自動的に写真情報が付きます。

例えば、「工種 インバート工」というフォルダ名の場合は、写真情報の工種に「インバート工」と入力されます。

参照

工事写真館でアルバムにする→ P. 34 「アルバムを作成する」

(参考)カメラメモ付き写真を RICOH Gate La で転送する

<このページの内容は旧情報となります>

カメラメモ付き写真も通常の写真と同様の方法で、RICOH Gate La を使って、カメラからパソコンへ転送できます。

RICOH Gate La で写真を転送すると、撮影日ごとのフォルダが作成され、そこに写真が転送されます。なお、転送先フォルダは変更することができます。

参照

RICOH Gate La を使った転送方法および RICOH Gate La の詳しい使い方については、カメラの『使用説明書 (使いこなしガイド)』を参照してください。

転送した写真を工種分類フォルダへ移動する

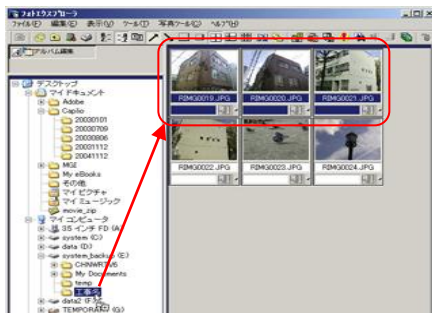
パソコン内には、カメラメモリストを作成するときに作成した工種分類フォルダがあります。ここに RICOH Gate La でパソコンに転送したカメラメモ付き写真を移動すると、写真を分類して管理できます。

参照

検索方法について→ P. 44 「画像を検索する」

画像を移動する→ P. 35 「画像を移動/コピー/削除する」

同じカメラメモの写真が検索できたら、フォルダへ移動します。



補足

写真のファイル名は、カメラでの撮影時に自動的に付けられています。必要に応じて変更してください。

工種分類フォルダに移動した写真は、工事写真館でアルバムにすると、工種分類フォルダのフォルダ名によって自動的に写真情報が付きます。例えば、「工種_インバート工」というフォルダ名の場合は、写真情報の工種に「インバート工」と入力されます。

参照

工事写真館でアルバムにする→ P. 34 「アルバムを作成する」

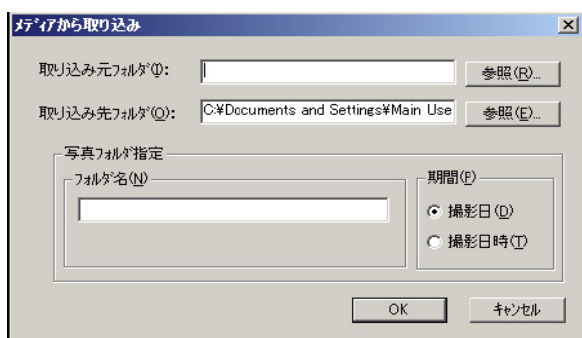
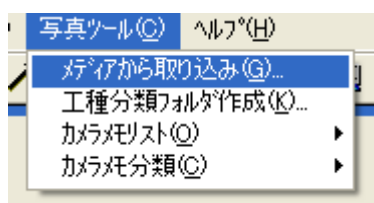
[写真ツール] メニューの各機能

フォトエクスプローラの [写真ツール] メニューでは、次のような機能があります。

メディアから取り込み

パソコン（またはパソコンに接続されているドライブやカードなど）から、パソコン内に写真を取り込みます。

[メディアから取り込み] を選択すると、次の画面が表示されるので、取り込み元や取り込み先を指定します。



取り込み元フォルダから取り込んだ写真は、取り込み先フォルダ内に、新規の写真フォルダを作成し、その中に転送されます。

指定した新規の写真フォルダ名の末尾には、撮影日または撮影日時が付加されます。

補足

この操作により写真を取り込めるのは日付情報の入った EXIF 形式ファイルに限ります。

上記以外のファイルの場合には、下記のようなメッセージが表示されますので、そのときには P.35 の「画像を移動/コピー/削除する」の説明に従って写真をコピーするか、エクスプローラ上でコピーしてください。



補足

デジタルカメラの機種によっては、写真選択画面にドライブとして表示されないものがあります。表示されない場合には、デジタルカメラ付属のユーティリティを使用してハードディスクに写真を取り込むか、エクスプローラ上でハードディスクにコピーしてください。

補足

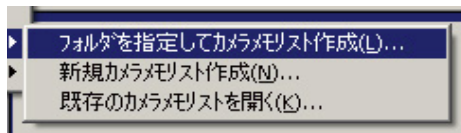
「取り込み先フォルダ」には、写真ファイル名が変更されて取り込まれます。同じ写真を同じフォルダに複数回取り込んだ場合、上書きされず別ファイルとして取り込まれます。

ファイル名を変えることなく写真を取り込みたい場合には、「画像を移動/コピー/削除する」(P.35) の説明に従って写真をコピーするか、エクスプローラ上でコピーしてください。

デジタルカメラの写真であれば、デジタルカメラ付属のユーティリティを使用してハードディスクに写真を取り込んでください。

尚、「取り込み元フォルダ」にある写真は削除も名前の変更もされません。

カメラメモリスト



【新規カメラメモリスト作成】：

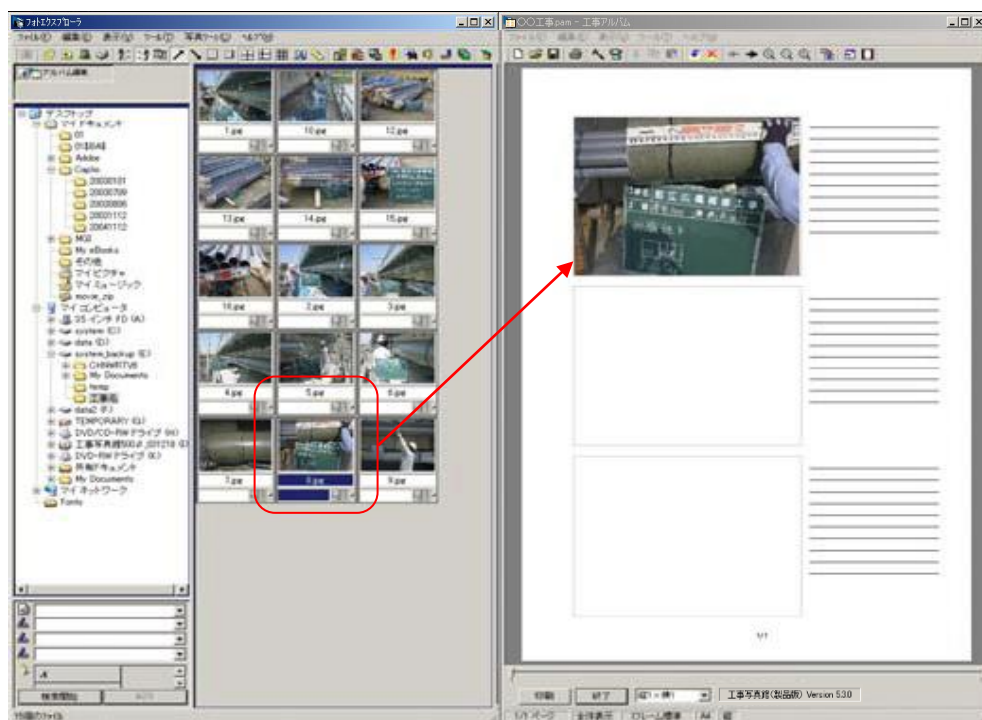
新規にカメラメモリストを作成します。詳しい操作方法は、カメラの『使用説明書（使いこなしガイド）』を参照してください。

【既存のカメラメモリストを開く】：

既存のカメラメモリストを開きます。

アルバムを作成する

工種分類フォルダに収められた写真を工事写真館でアルバムにすると、工種分類フォルダのフォルダ名に従って写真情報が自動的に貼り付けられます。



参照

工事写真館の操作についての詳細は、工事写真館のマニュアルを参照してください。

- ① 工事写真館で、アルバムを作成し、写真を貼り付けるページを表示します。
- ② フォトエクスプローラで、アルバムに貼り付ける写真をサムネイル表示領域に表示します。
- ③ フォトエクスプローラのサムネイル表示領域から、工事写真館のアルバムのページへ、写真をドラッグします。

ページに写真が貼り付けられます。写真には、写真情報も一緒に貼り付けられています。

補足

写真を貼り付けるときに、工種分類フォルダから選択しないと、XML 写真情報は付加されません。

フォトエクスプローラのその他の機能

フォトエクスプローラでは、カメラメモリストの作成だけでなく、デジタル写真データのコピーや削除、検索、印刷など、さまざまな機能があります。それらの機能について説明します。

画像を移動/ コピー/ 削除する

画像を移動、コピー、削除できます。

補足

複数画像も移動/コピー/削除できます。その場合には、次の方法で画像を選択してください。

- 連続する複数画像を選択するには、先頭の画像をクリックして、最後の画像を [Shift] キーを押しながらクリックします。
- 離れた位置にある複数画像を選択するには、[Ctrl] キーを押しながら目的の画像を順にクリックします。

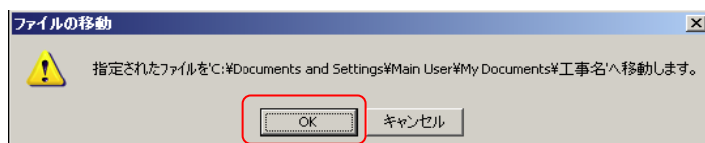
画像を移動する

サムネイル表示領域に表示されている画像を、他のフォルダに移動することができます。


- ① 移動したい画像をクリック（選択）します。
- ② フォルダ表示領域で、移動先のフォルダを表示します。
- ③ サムネイル表示領域の画像を、フォルダ表示領域のフォルダへ、[Shift] キーを押しながらドラッグ&ドロップします。



- ④ 移動を確認するメッセージが表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。



補足

フォルダ表示領域で目的のフォルダが表示されていないときには、スクロールバーを使って表示されている範囲を移動、またはフォルダの先頭に表示されている [+] 記号をクリックしてサブフォルダを表示して、目的のフォルダを表示します。
また、フォルダを選択して、ツールバーの  (フォルダの新規作成) アイコンをクリックすると、そのフォルダの下にサブフォルダを作成することができます。

補足

フォルダ表示領域の表示で、離れた位置にあるフォルダへ移動やコピーを行うときには、[ファイル] メニューから [サブウィンドウを開く] を選択して、もう1つウィンドウ (「サブウィンドウ」と呼びます) を開いて操作を行うと便利です。サブウィンドウを閉じるには、再度 [ファイル] メニューから [サブウィンドウを開く] を選択します。

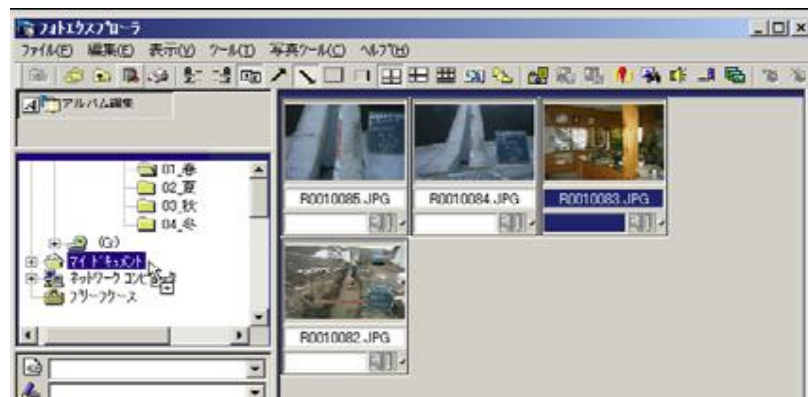
参照

- ・ 画像の検索について → P.44 「画像を検索する」

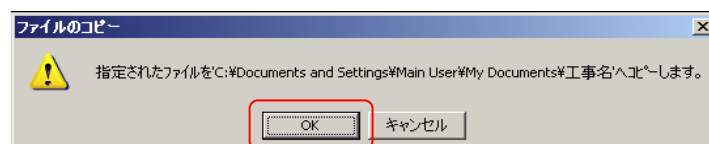
画像をコピーする

サムネイル表示領域に表示されている画像を、他のフォルダにコピーすることができます。

- ① コピーしたい画像をクリック（選択）します。
- ② フォルダ表示領域で、コピー先のフォルダを表示します。
- ③ サムネイル表示領域の画像を、フォルダ表示領域のフォルダヘドラッグ&ドロップします。



- ④ コピーを確認するメッセージが表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。



画像を削除する

サムネイル表示領域に表示されている画像を、削除することができます。削除した画像は、フォトエクスプローラごみ箱へ入ります。フォトエクスプローラごみ箱から元のフォルダへ戻すこともできます。

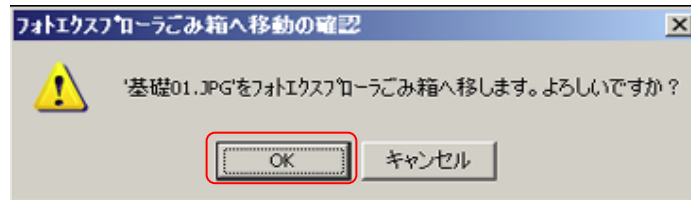
補足

フォトエクスプローラごみ箱は、Windows のごみ箱とは別のものです。フォトエクスプローラごみ箱を空にすると、Windows のゴミ箱には入らず、直接削除され元に戻りません。ご注意ください。


補足


フォルダの削除もできますが、Windows のごみ箱およびフォトエクスプローラごみ箱へは入らず、直接削除され元に戻りません。ご注意ください。

- ① 削除したい画像をクリック（選択）します。
- ② [Delete] キーを押すか、画像を右クリックしてメニューから [削除] を選択します。
- ③ 削除（フォトエクスプローラごみ箱への移動）を確認するメッセージが表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。



補足

削除した画像を元のフォルダに戻したいときには、（フォトエクスプローラごみ箱から元に戻す）アイコンをクリックします。

フォトエクスプローラごみ箱を空にするには、（フォトエクスプローラごみ箱を空にする）アイコンをクリックします。空にすると、画像を元に戻すことはできません。

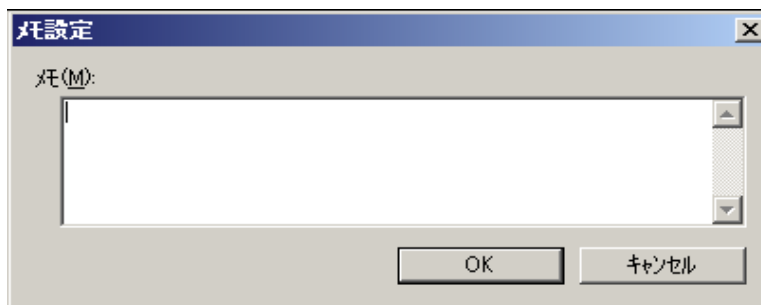
メモを設定する

画像に全角 512 文字までのメモを設定することができます。


- ① メモを設定したい画像の右下にあるメモマークをダブルクリックするか、画像を右クリックしてメニューから [メモ設定] を選択します。




[メモ設定] 画面が表示されます。



② メモを入力して、[OK] ボタンをクリックします。

 (メモ) に色が付きます。

補足

 (中+メモで表示) アイコンをクリックすると、メモ付きで画像を表示することができます。

補足

設定されているメモで、画像を検索することができます。

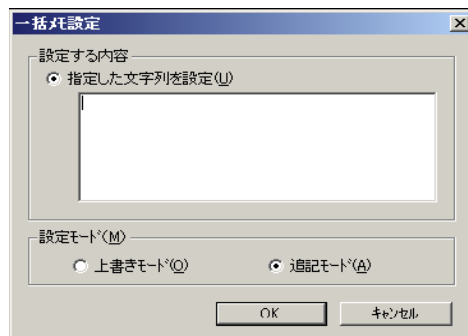
参照

画像の検索について→ P.44 「画像を検索する」

補足

一括メモ設定

複数の画像に一括で同一のメモを設定できます。メモを設定したい複数の画像を選択し、画像のいずれかを右クリックし、メニューから [一括メモ設定] を選択します。次の画面が表示されるので、メモを入力し [OK] ボタンをクリックします。



[上書きモード] を選択すると、すでに設定されているメモを上書きします。[追記モード] を選択すると、すでに設定されているメモに、ここで入力したメモを追加します。

キーワードを設定する

キーワードを設定して、画像を検索することができます。
キーワードは、全角8文字までで、最大26個まで登録できます。

キーワードを登録する

画像にキーワードを設定するには、まずキーワードを登録します。

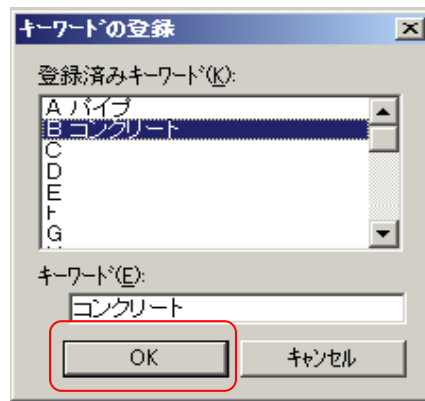
- ① [ファイル] メニューから [キーワードの登録] を選択するか、検索バー領域内で右クリックしてメニューから [キーワードの登録] を選択します。



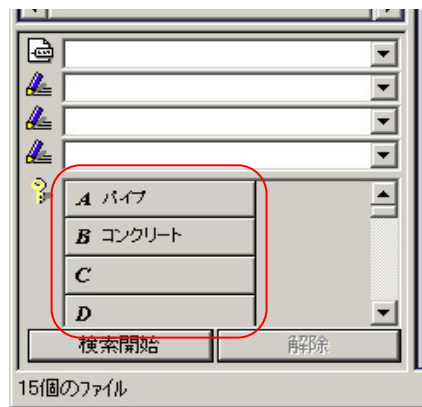
[キーワードの登録] 画面が表示されます。

- ② [登録済みキーワード] でキーワードを登録したいアルファベットをクリックします。
- ③ [キーワード] に登録したい文字を入力します。
- ④ 他にもキーワードを登録したい場合には、手順②と③を繰り返します。

- ⑤ [OK] ボタンをクリックします。



検索バー領域のキーワード表示バーにキーワードが表示されます。



キーワードを設定する

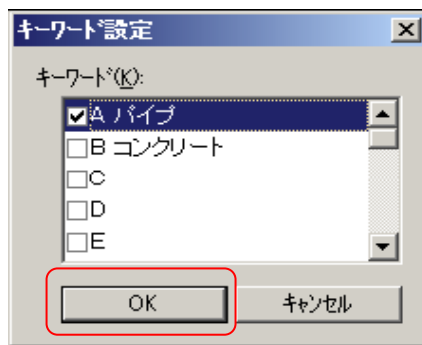
キーワードを登録したら、画像にキーワードを設定することができます。

- ① キーワードを設定したい画像の下をダブルクリックするか、画像を右クリックしてメニューから [キーワード設定] を選択します。



[キーワード設定] 画面が表示されます。

- ② 設定したいキーワード (アルファベット) をクリックして、[OK] ボタンをクリックします。



画像の下にアルファベットが表示されます。



補足

設定したいキーワードのキーワード表示バーに画像をドラッグしても、キーワードを設定することができます。

補足

複数の画像に同じキーワードを設定することもできます。その場合には、複数画像を選択して、画像のいずれかを右クリックし、メニューから [キーワード設定] を選択します。[キーワード設定] 画面が表示されるので、キーワードをクリックして、[OK] ボタンをクリックします。

補足


設定されているキーワードで、画像を検索することができます。

参照

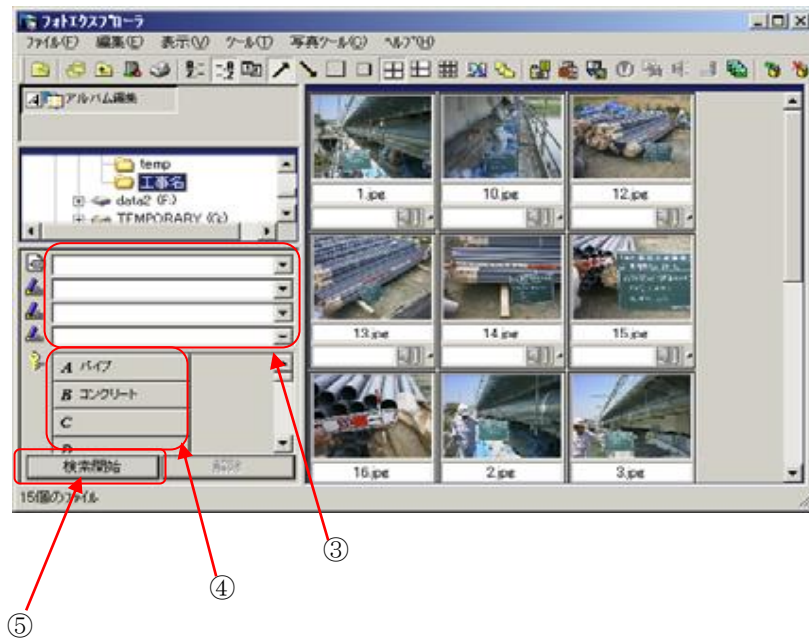
画像の検索について→ P.44 「画像を検索する」

画像を検索する

ファイル名、メモ、キーワードで画像を検索することができます。

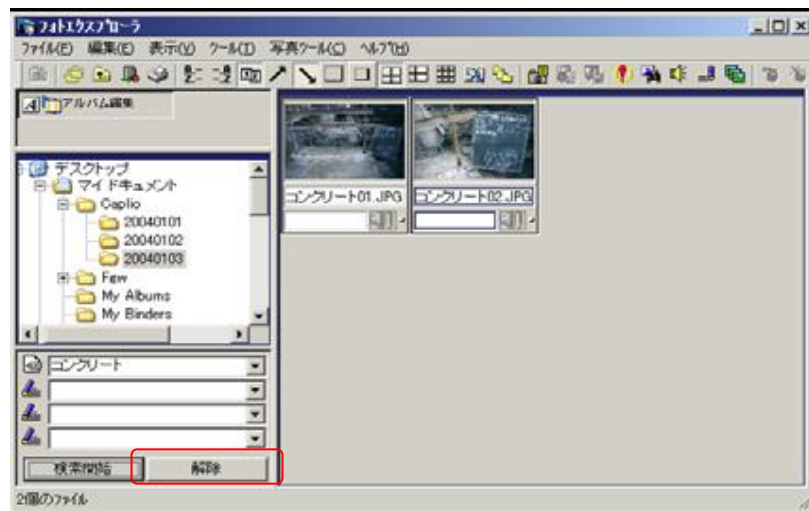
- ① フォルダ表示領域で検索対象のフォルダをクリックします。
- ② サブフォルダも検索対象にする場合には、 (フォルダ以下全て表示) アイコンをクリックします。
- ③ ファイル名またはメモで検索するときには、検索バー領域にファイル名 (一部分でも可) またはメモを入力します。
- ④ キーワードで検索するときには、検索バー領域でキーワードをクリックします。

- ⑤ 「検索開始」 ボタンをクリックします。



検索が実行され、検索結果がサムネイル表示領域に表示されます。

- ⑥ 検索結果の表示を解除するには、「解除」 ボタンをクリックします。



補足

ファイル名、メモ、キーワードを組み合わせて指定し、検索することもできます。

類似している画像を検索する

指定した画像と似ている画像（類似画像）を検索することができます。
全体の色、色の分布、輪郭、模様 の4種類の要素をもとに検索します。
類似検索を行うには、まず検索対象になるフォルダ内の画像を登録する必要があります。

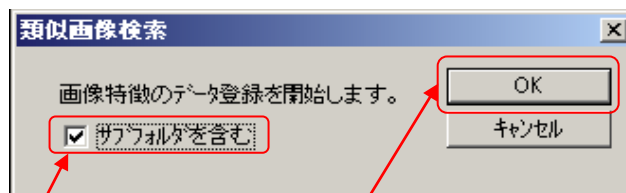
検索対象となる画像を登録する（データ登録）

- ① フォルダ表示領域で、検索対象にする画像の入ったフォルダをクリック（選択）して、
[ファイル] メニューから [類似画像検索] - [データ登録] を選択します。または、
検索対象にするフォルダを右クリックして、メニューから [データ登録] を選択します。

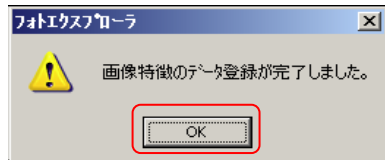


[データ登録] 画面が表示されます。

- ② サブフォルダを含む場合には、[サブフォルダを含む] チェックボックスにチェックマークを付けます。
- ③ [OK] ボタンをクリックします。



- ④ 処理中のメッセージの表示後、完了のメッセージが表示されたら [OK] ボタンをクリックします。



補足

登録済みの画像は、サムネイル表示右下のマークがピンク色になります。



検索対象を追加登録する（データチェック）


データ登録を行ったフォルダに、新しい画像を入れた場合には、次の手順でデータチェックを行うと、データ登録ができます。

補足

すでにデータ登録を行ったファイルの名前を変更したときにも、この方法で、データチェックを行ってください。

- ① [ファイル] メニューから [類似画像検索] - [データチェック] を選択します。
[データチェック] 画面が表示されます。
- ② サブフォルダを含む場合には、[サブフォルダを含む] チェックボックスにチェックマークを付けます。
- ③ [OK] ボタンをクリックします。
- ④ 処理中のメッセージの表示後、完了のメッセージが表示されたら [OK] ボタンをクリックします。

類似画像を検索する

- ① [ファイル] メニューから [類似画像検索] - [類似画像検索] を選択するか、ツールバーから  (類似画像検索) をクリックします。
- ② 類似画像検索画面が表示されるので、検索したい元の画像をサムネイル表示領域から類似画像検索画面にドラッグ&ドロップします。



補足

[参照] ボタンをクリックすると、[フォルダの参照] 画面が表示され、検索対象フォルダを変更することができます。

補足

[フォルダ以下全て] にチェックマークを付けると、指定されているフォルダ内のサブフォルダまで検索対象にすることができます。

- ③ [検索開始] ボタンをクリックします。

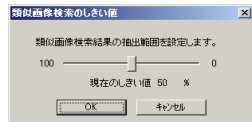
検索が開始され、該当する画像が類似度の高いものから順に表示されます。



- ④ 類似画像検索画面を閉じるには、再度 [ファイル] メニューから [類似画像検索] - [類似画像検索] を選択します。

補足

検索結果に満足できない場合には、画面右側の [重み] の各値を調整や、しきい値を変更してみましょう。しきい値の変更は、[ファイル] - [類似画像検索] - [しきい値の設定] を選択し、[類似画像検索のしきい値] 画面で行います。しきい値に 100 を指定すると完全に一致した画像のみ表示されます。70 程度にすると比較的良好な結果が得られます。



補足

検索された画像を右クリックすると、「コピー」「プロパティ」「フォルダ移動」が表示されます。

「コピー」をクリックするとフォトエクスプローラや他のアプリケーションに貼り付けを行うことができます。

「プロパティ」をクリックするとその画像の情報が表示されます。

「フォルダ移動」をクリックするとサムネイル表示領域に検索されたサムネイル画像が表示されます。

補足

[スケッチ検索] [全体色検索] のタブをクリックすると、画面が切り替わり、スケッチ検索や全体色検索ができます。

補足

検索するフォルダの変更

類似画像検索画面の [検索フォルダ] の [参照...] をクリックしてフォルダを選択することで、検索するフォルダを変更することができます。

[フォルダ以下全て] にチェックを入れると、選択したフォルダの下位フォルダにある画像も全て検索対象に含まれます。



参照

スケッチ検索について→ P. 50 「スケッチ検索をする」

全体色検索について→ P. 51 「全体色検索をする」

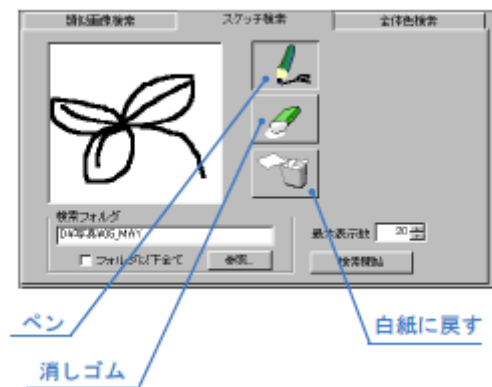
スケッチ検索をする

手書きの絵をもとに似ている画像を検索することができます。
スケッチ検索の場合も、先に検索対象の画像を登録する必要があります。

参照

検索対象の画像の登録について→ P. 46 「検索対象となる画像を登録する（データ登録）」

- ① [ファイル] メニューから [類似画像検索] - [スケッチ検索] を選択します。
- ② スケッチ検索画面が表示されるので、検索したい絵を描きます。



- ③ [検索開始] ボタンをクリックします。

検索が開始され、該当する画像が表示されます。

- ④ スケッチ検索画面を閉じるには、再度 [ファイル] メニューから [類似画像検索] - [スケッチ検索] を選択します。

補足

[類似画像検索] [全体色検索] のタブをクリックすると、画面が切り替わり、類似画像検索や全体色検索ができます。

参照

類似画像検索について→ P. 48 「類似画像を検索する」
全体色検索について→ P. 51 「全体色検索をする」

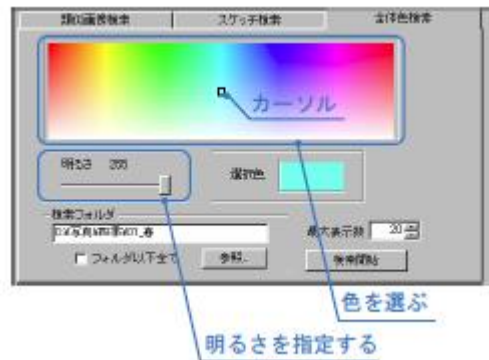
全体色検索をする

全体の色をもとに似ている画像を検索することができます。
全体色検索の場合も、先に検索対象の画像を登録する必要があります。

参照

検索対象の画像の登録について→ P.46 「検索対象となる画像を登録する (データ登録)」

- ① [ファイル] メニューから [類似画像検索] - [全体色検索] を選択します。
- ② 全体色検索画面が表示されるので、カーソルをドラッグして色を指定し、[明るさ] のスライダーで明るさを指定して、検索する色を決定します。



- ③ [検索開始] ボタンをクリックします。

検索が開始され、該当する画像が表示されます。

- ④ 全体色検索画面を閉じるには、再度 [ファイル] メニューから [類似画像検索] - [全体色検索] を選択します。

補足

[類似画像検索] [全体色検索] のタブをクリックすると、画面が切り替わり、類似画像検索や全体色検索ができます。

参照

類似画像検索について→ P. 48 「類似画像を検索する」
スケッチ検索について→ P. 50 「スケッチ検索をする」

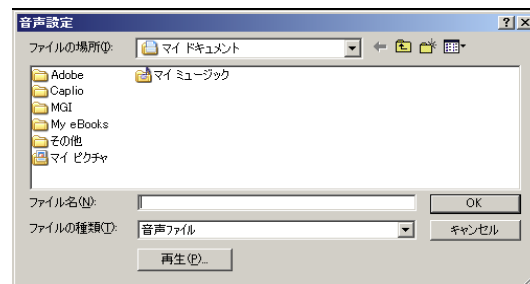
音声を貼り付ける

画像に音声ファイルを貼り付けることができます。
貼り付けることができるファイル形式は、WAV と MID です。

- ① 音声を貼り付けたい画像を右クリックし、メニューから「音声設定」を選択します。



「音声設定」画面が表示されます。



- ② 貼り付ける音声ファイルを指定し、[OK] ボタンをクリックします。

音声マークに色が付きます。ファイル形式がWAVの場合は黄色、MIDの場合は緑になります。

補足

音声マークをダブルクリックすると、音声を再生することができます。

補足

貼り付けた音声を消すには、画像を右クリックしてメニューを表示し、「音声消去」を選択します。

スライドショーを行う

指定した複数の画像を順に表示する「スライドショー」を行うことができます。
音声を設定されているファイルをスライドショーで再生すると、音声も同時に再生されます。

補足

スライドショーは、サムネイル表示領域に並んでいる順序で行われます。必要に応じてあらかじめ画像を並べ替えておきましょう。

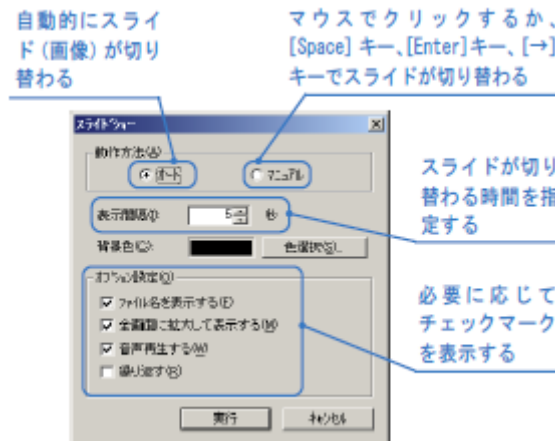
参照

画像の並べ替えについては→ P.17「サムネイルの並べ方を変更する」

- ① スライドショーに使用する複数の画像を選択します。
- ② 画像のいずれかを右クリックし、メニューから「スライドショー」を選択します。



- ③ [スライドショー] 画面が表示されるので、スライドショーの設定を行い、[実行] ボタンをクリックします。



スライドショーが開始されます。



補足

手順③で [動作方法] を [マニュアル] に設定している場合、マウスでクリックするか、[Space] キー、[Enter] キー、[→] キーでスライドを切り替えます。途中で中止する場合には、[Esc] キーを押します。マウスで右クリックするか、[←] を押すと 1 つ前に戻すことができます。

補足

オートスライドショー

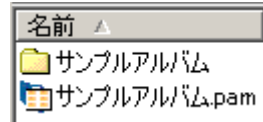
手順②でメニューから [オートスライドショー] を選択すると、設定を省略して (現在の [スライドショー] 画面の設定のままで)、すぐにスライドショーが開始できます。オートスライドショーは全ての画像が選択されて実行されます。

ファイル名を変更する

ファイル名を変更することができます。複数のファイル名を一括して変更することもできるので、たくさんの画像のファイル名変更も簡単にできます。

補足

工事写真館ではアルバムデータを保存する際に、指定した保存先に.pam ファイルと、そのファイル名と同じ名前のフォルダを作成します。



作成されるフォルダの名称や、フォルダ内のファイル名を変更すると、工事写真館で正しく認識できなくなるおそれがあります。

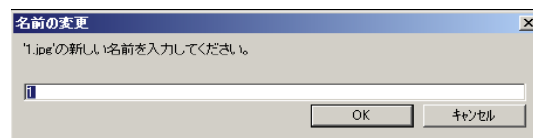
アルバムデータフォルダ内のデータは一切編集削除しないでください。

ファイル名を変更する

- ① 画像の下にあるファイル名をダブルクリックするか、画像を右クリックしてメニューから [名前の変更] を選択します。



[名前の変更] 画面が表示されます。



- ② 新しいファイル名を入力して、[OK] ボタンをクリックします。

複数のファイル名を一括して変更する

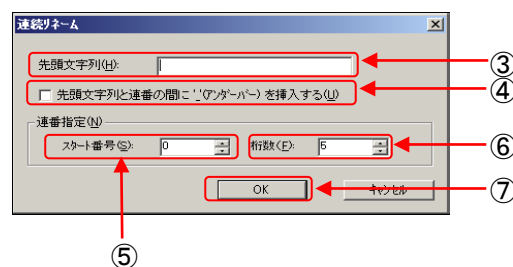
複数の画像のファイル名を「共通の名前+連番」の形式に一括して変更することができます。

- ① ファイル名を変更する複数の画像を選択します。
- ② 画像のいずれかを右クリックし、メニューから「連続リネーム」を選択します。



「連続リネーム」画面が表示されます。

- ③ 「先頭文字列」にファイル名の先頭につける共通の名前を全角 10 文字までで入力します。
- ④ 先頭文字列と連番の間に「_」（アンダーバー）を入れるときには、チェックマークを付けます。
- ⑤ 「スタート番号」に、ファイル名の連番のスタート番号を入力します。最大5桁まで指定できます。
- ⑥ 「桁数」に連番の桁数を入力します。(例: スタート番号が「1」で、3桁の場合は、「001」からの連番になります。)
- ⑦ [OK] ボタンをクリックします。



画像形式を変換する

画像のファイル形式を変換することができます。元のファイルを上書きするか、新しいファイルとして保存するかを指定できます。

変換できるファイル形式は、Bitmap、EXIF2.0、JPEG、TIFF、PNG のいずれかです。

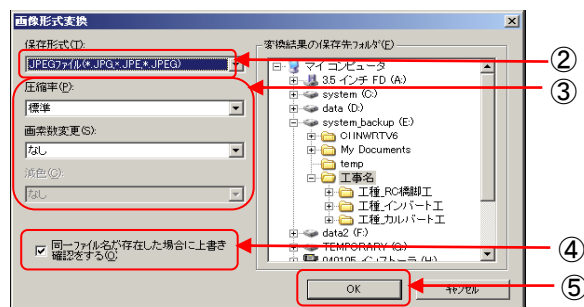
複数の画像を選択して操作を行うと、一度に複数の画像のファイル形式を変換することができます。

- ① ファイル形式を変更したい画像を右クリックして、メニューから [画像形式変換] を選択します。複数の画像のファイル形式を変更したいときには、複数の画像を選択してから、画像のいずれかを右クリックし、メニューから [画像形式変換] を選択します。



[画像形式変換] 画面が表示されます。

- ② 保存形式を選択します。
- ③ 必要に応じて圧縮率や画素数、減色を指定します。画像の形式によっては指定できない場合があります。
- ④ 変換後の画像を新たに別のファイルとして保存するときには、チェックマークを消して、保存先フォルダを指定します。
- ⑤ [OK] ボタンをクリックします。

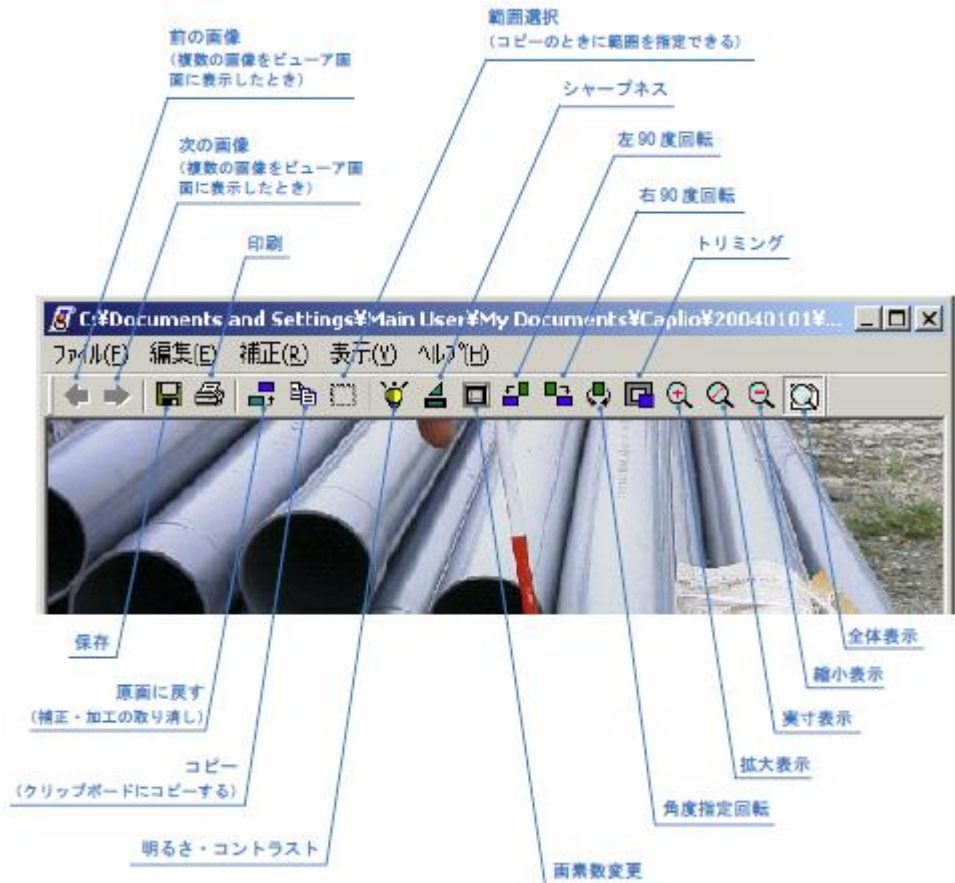


補足

WMF 画像は変換できません。

画像を補正・加工する


ビューア画面に表示した画像は、明るさ・コントラストなどの補正や、回転、トリミングなどの加工ができます。回転は、左に90度、右に90度、角度指定の3通りの方法があります。補正や加工を行った画像は、最後に保存できます。



参照

保存について→ P. 63 「画像を保存する」

明るさ・コントラストを調整する

- ① 画像をダブルクリックしてビューア画面に表示します。
- ②  (明るさ・コントラスト) アイコンをクリックします。

[明るさ・コントラスト] 画面が表示されます。
中央の赤枠で囲まれた画像が、オリジナルの画像です。

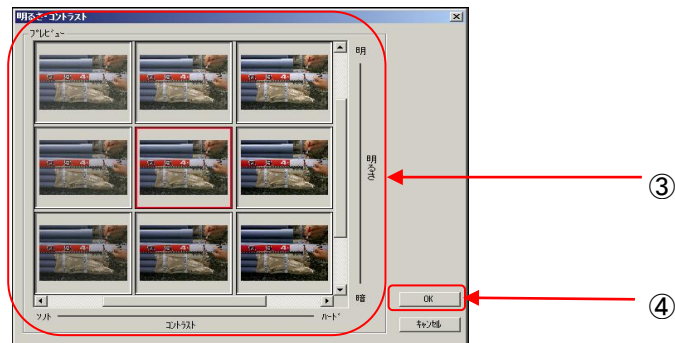
- ③ 表示された 25 個のサンプルから、目的の明るさ・コントラストの画像をクリックします。

オリジナル画像は青枠で囲まれ、選択されている画像が、赤枠で囲まれます。

補足

スクロールバーを使うと表示されていないサンプルを表示できます。

- ④ [OK] ボタンをクリックします。




補足

明るさ・コントラストの調整は、何度でも繰り返せます。

輪郭をはっきり/ぼんやり表示する

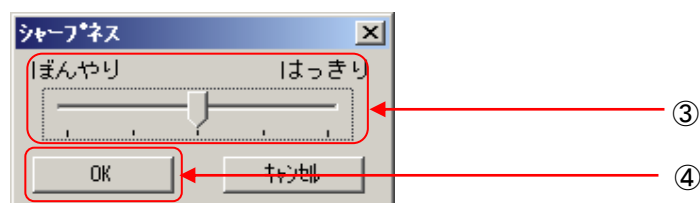
- ① 画像をダブルクリックしてビューア画面に表示します。

- ②  (シャープネス) アイコンをクリックします。



[シャープネス] 画面が表示されます。

- ③ スライダーをドラッグして輪郭の状態を調整します。

- ④ [OK] ボタンをクリックします。




左右 90 度回転する

- ① 画像をダブルクリックしてビューア画面に表示します。
- ②  (左 90 度回転) /  (右 90 度回転) アイコンをクリックします。

画像が回転します。

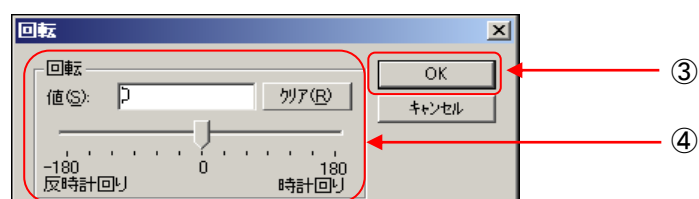


指定した角度回転する

- ① 画像をダブルクリックしてビューア画面に表示します。
- ②  (角度指定回転) アイコンをクリックします。

[回転] 画面が表示されます。


- ③ スライダーをドラッグして角度を指定します。
- ④ [OK] ボタンをクリックします。



トリミングする

画像の好きな部分だけを切り取る（トリミングする）ことができます。

① 画像をダブルクリックしてビューア画面に表示します。

② （トリミング）アイコンをクリックします。

マウスポインタが+の形に変わります。

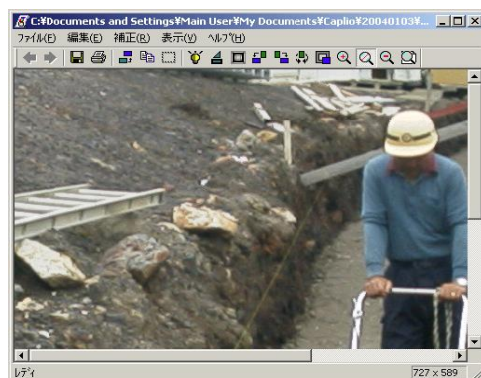
③ ドラッグして切り取る範囲を指定します。




確認のメッセージが表示されます。



④ [OK] ボタンをクリックします。



補足


思っていたようにトリミングできなかったときには、（原画に戻す）アイコンをクリックして、トリミングを取り消し、もう一度やり直しましょう。

コピーする

ビューア画面上の画像をコピーして、他のアプリケーションに貼り付けることができます。

補足

範囲を指定する、トリミングを行うなど、補正・加工した画像もコピーできます。貼り付け後に画像を上書き保存しないでビューア画面を閉じれば、オリジナルはそのまま残すことができます。


- ① 画像をダブルクリックしてビューア画面に表示します。
- ②  (コピー) アイコンをクリックします。
- ③ 他のアプリケーションを開き、[編集] メニューの [貼り付け] を選択する等の操作で、画像を貼り付けます。

画素数を変更する

画像の画素数を変更できます。

補足

画素数を減らすと、画像ファイルのサイズが小さくなります。報告書やメールなどに画像ファイルを添付する場合などに便利です。

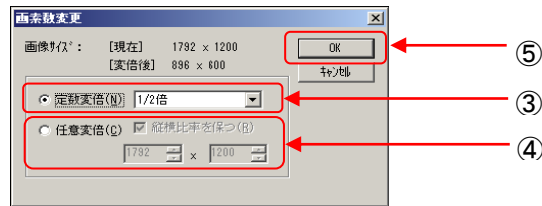
- ① 画像をダブルクリックしてビューア画面に表示します。
- ②  (画素数変更) アイコンをクリックします。

[画素数変更] 画面が表示されます。
- ③ [定数変倍] の場合には、ドロップダウンリストを表示して倍率を選択します。
- ④ 倍率を指定したい場合には、[任意変倍] をクリックして、画素数を指定します。


補足

[縦横比率を保つ] にチェックマークがあると、縦の画素数のみ指定し、画像の縦横の比率を固定して画素数を変更します。チェックマークを消すと、縦横両方の画素数を指定できます。


- ⑤ [OK] ボタンをクリックします。



画像を保存する

加工や補正が終わったら、 (保存) アイコンをクリックして画像を上書き保存します。

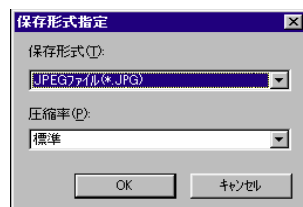
補足

 (保存) アイコンをクリックすると、上書き保存されますので、ご注意ください。

画像をスキャナから取り込む

スキャナやデジタルカメラなどの TWAIN 対応機器から、画像を取り込むことができます。機器をパソコンに接続して、使用できる状態にします。詳しくは各機器のマニュアルを参照してください。

- ① [ファイル] メニューから [TWAIN 対応機器の選択/ 入力] を選択します。
- ② [ソースの選択] 画面が表示されるので、ソースを選択し [選択] ボタンをクリックします。
- ③ [保存形式指定] 画面が表示されるので、取り込んだ画像の保存形式と圧縮率を選択して [OK] ボタンをクリックします。



機器のドライバ画面が表示され、画像を取り込むことができます。

補足

取り込みに関する詳細は、各機器のマニュアルを参照してください。

画像を取り込むと、その画像がサムネイル表示領域に表示されます。

画像を圧縮する

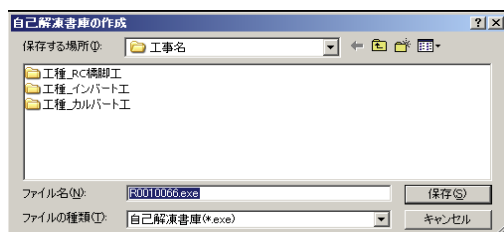
画像を圧縮することができます。サイズの大きい画像を小さくしたり、複数の画像を1つに圧縮すると、メールに添付して画像を送るときなどに便利です。

圧縮したファイルは、自己解凍形式の圧縮ファイル（拡張子は「.exe」）になるので、ダブルクリックするだけで解凍（元の画像を作成すること）ができます。

- ① 画像を右クリックしてメニューから「圧縮」を選択します。複数の画像を圧縮したいときには、複数の画像を選択してから、画像のいずれかを右クリックし、メニューから「圧縮」を選択します。



「自己解凍書庫の作成」画面が表示されます。



- ② 保存する場所とファイル名を指定して、「保存」ボタンをクリックします。

圧縮状況を示す画面が表示され、圧縮が完了すると消えます。

アドインソフトを使う

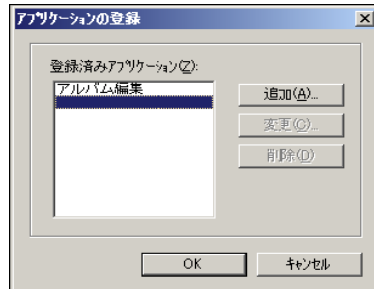
アドインソフトを登録する

フォトエクスプローラには、アドインソフトとして工事写真館が登録されています。アドインソフトは、フォトエクスプローラ上でボタンをダブルクリックするだけで、起動することができます。他のアプリケーションを、工事写真館のように、アドインソフトとして登録することができます。

- ① アイコンバーの上で右クリックして、メニューから「アプリケーションの登録」を選択するか、「ファイル」メニューから「アプリケーションの登録」を選択します。



「アプリケーションの登録」画面が表示されます。

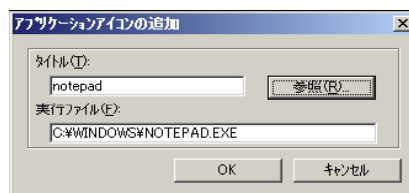


- ② 「追加」ボタンをクリックします。

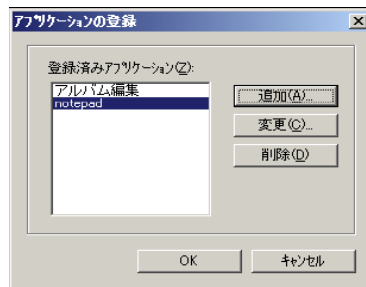
「アプリケーションアイコンの追加」画面が表示されます。

- ③ 「タイトル」にボタンに表示される名前を入力します。

- ④ 「参照」ボタンをクリックして、登録したいアプリケーションのファイル(OOOO.exe)を指定し、「開く」ボタンをクリックします。



- ⑤ [OK] ボタンをクリックします。



アプリケーションのボタンが表示されます。



補足

登録したアプリケーションを削除する場合には、手順①の操作を行って [アプリケーションの登録] 画面を表示し、削除したいタイトルを選択して [削除] ボタンをクリックします。

変更の場合も、[アプリケーションの登録] 画面で登録内容を変更したいタイトルを選択して [変更] ボタンをクリックし、変更します。

補足

アプリケーションの登録画面から[アルバム編集]を削除した場合は、上記の手順で再度登録してください。

アドインソフトを起動する

- ① ツールバーの下にある [アルバム編集] ボタンをダブルクリックします。
登録されている他のアドインソフトを起動する場合には、該当するアドインソフトのボタンをダブルクリックします。



工事写真館または他のアドインソフトが起動します。

補足

すでに工事写真館が起動していた場合には、次のようなメッセージが表示されます。



他のアプリケーションへ画像を貼り付ける

ワープロソフトや画像処理ソフトなど、さまざまな他のアプリケーションに、フォトエクスプローラから画像を貼り付けることができます。

ドラッグ&ドロップで貼り付ける

- ① フォトエクスプローラと他のアプリケーションを起動し、フォトエクスプローラのサムネイル画像を他のアプリケーションの画面（用紙など）にドラッグ&ドロップします。
正しく貼付ができなかった場合には、次のコピー&ペーストの方法で貼り付けてみましょう。

コピー&ペーストで貼り付ける

- ① フォトエクスプローラと他のアプリケーションを起動し、フォトエクスプローラのサムネイル画像を右クリックして、メニューから [コピー] を選択します。
- ② 他のアプリケーションで [編集] メニューから [貼り付け] を選択します。

用語集

フォトエクスプローラを使う上で覚えておきたい基本的な用語を解説しています。
なお、Windows の機能に関する用語は、Windows のオンラインヘルプを参照してください。

EX1 for Client

カメラメモ付きの画像を、カメラメモに従って、デジタルカメラからパソコンへ転送することができるソフトウェアです。

RICOH Gate La

Caplio シリーズのデジタルカメラの画像をパソコンに転送することができるソフトウェアです。

アイコン表示

サムネイル表示領域の表示方法の1つで、アイコンでファイルを一覧表示する方法です。通常の操作では、サムネイル表示（画像ファイルのサムネイルが表示される状態）で使います。

圧縮

ファイルのサイズ（容量）を小さくする方法です。画像ファイルのサイズは大きいことが多いので、メールに添付したり、フロッピーディスクに入れるときなど圧縮を使うと便利です。複数のファイルを1つの圧縮ファイルにすることもできます。フォトエクスプローラでは、画像だけでなくすべてのファイルを自己解凍形式の圧縮ファイル（拡張子は「.exe」）に圧縮することができます。圧縮ファイルは、ダブルクリックすると自動的に解凍（元のサイズのファイルを作成）できます。

アドインソフト

中心になるフォトエクスプローラと組み合わせて使うことによって、フォトエクスプローラの機能を拡張することができるソフトです。フォトエクスプローラの中から起動できます。単独で起動して使うこともできます。フォトエクスプローラをインストール後、アドインソフトをインストールすると、フォトエクスプローラに自動的に登録されます。

音声ファイル

音楽や音、声などの音声を記録したファイルです。フォトエクスプローラでは、Windows で標準的な音声ファイルのフォーマットである WAV ファイル（拡張子は「.wav」）と、MID ファイル（拡張子は「.MID」）を画像に貼り付けることができます。

カメラメモ

デジタルカメラで撮影した画像に付加することができる文字情報です。フォトエクスプローラで付加できる「メモ」とは別の情報です。

キーワード

画像の検索のときに、検索のキーにする言葉です。検索時にはキーワードを指定して、そのキーワードが設定されている画像を検索します。

起動フォルダ

起動時には、必ず起動フォルダに指定されているフォルダ内の画像がサムネイル表示領域に

表示されます。起動フォルダは、自由に変更できます。

サブフォルダ

フォルダの中にさらにフォルダが入っているとき、下の階層のフォルダをサブフォルダといいます。

サムネイル表示

画像の一覧です。内容がわかる程度に縮小した画像が表示されます。フォトエクスプローラでは、特大、大、中、小の4種類のサイズで表示できます。

トリミング

画像の不要な部分を取り除くことです。必要な部分を指定して切り抜く方法でトリミングします。

ビューア画面

画像を表示する画面です。トリミング、回転といった加工や、明るさ、コントラストなどの補正、保存、印刷などができます。

フォルダ

ファイルを分類するための入れ物です。フォルダを使うことによって、ハードディスクやフロッピーディスクに入っているファイルを階層的に管理することができます。



複数画像の選択

複数の画像を一度に操作するときには、次の方法で複数画像を選択しておきます。

- 連続する複数画像を選択するには、先頭の画像をクリックして、最後の画像を [Shift] キーを押しながらクリックします。
- 離れた位置にある複数画像を選択するには、[Ctrl] キーを押しながら目的の画像を順にクリックします。

メモ

画像に関する情報のことです。必要に応じて画像にメモを設定できます。設定したメモと一緒に画像をサムネイル表示したり、印刷することもできます。「カメラメモ」とは別の情報です。

類似画像

全体の色、色の分布、輪郭、模様という4つの観点から見て、似ていると判断できる画像です。フォトエクスプローラでは、類似画像を検索することができます。

フォトエクスプローラ 使用説明書 (工事写真館)
2023/09/01 改定 Ver. 6.7

Windows7/8.1/10は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
その他の会社名、製品名は、各会社の商標または登録商標です。
本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
Copyright©2006-2017 Ricoh IT Solutions Co., Ltd. All Rights Reserved.